



いずみ



1 学期後半がスタートです！

いよいよ、1 学期後半がスタートです。9 月 1 日は、44日間という長い夏休み明けの登校でした。

友達や先生に早く会いたかった子、長く休んだから少々不安な子、完全に嫌だ！という子、それぞれの思いを携えて、登校したことでしょう。まずは、**9 月 1 日、学校に来てくれてありがとう♡**

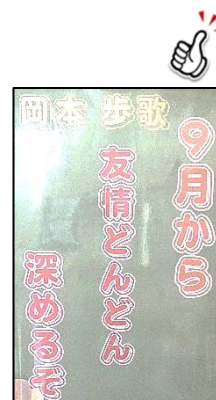
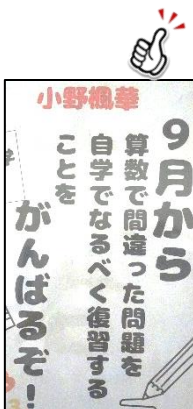
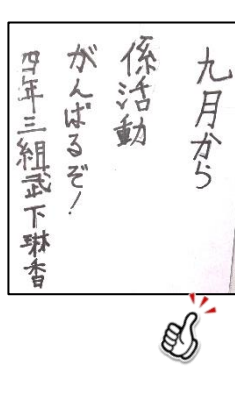
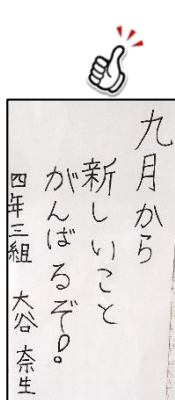
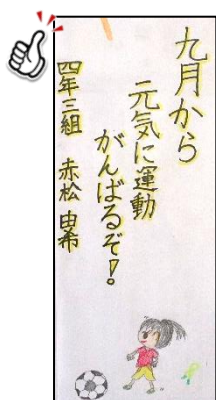
夏休み前の朝会で、「せっかくの夏休みをむだにしない！」ということを伝えましたが、一人一人がその子なりに充実した時間を過ごしたことが伺えました。たくさんあった宿題の取り組み方も、7 月中に終わった子、最後の一週間でラストスパートをかけた子など様々でしたが、まずは、自分なりのやり方で「終わればよし」です。

休み明けの朝会では、「気持ちを切り替えて、心新たに今日から頑張ろう！」と伝え、私が「9 月から頑張ること」を川柳仕立てで、このように紹介しました。

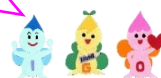


9 月からは、じっくりと各学級の授業の様子を参観に行きます。
みなさんが、**瞳を輝かせて、目をキラキラさせて、身を乗り出して**学んでいる姿をたくさん見せてください。楽しみにしています！

その後、いくつかの学級で「9 月から頑張ること川柳」を考え、廊下に掲示していました。何人かをご紹介します。



学習のこと、運動のこと、係活動のこと、友達とのこと…etc. スケールの大きいものから、極めて焦点化されたものまで、目標に向かって頑張る子供たちを、個に応じて支援していきます。



ありがとう
ございました

◆ 親子クリーン大作戦 9/6 (土) ◆

休日にも関わらず、多くのご家庭にご参加いただきました。入念な準備をしてくださった厚生部の方々にも感謝申し上げます。学校がスタートして初めての土曜日、眠い中、来てくれた子供たちにも感謝です。



ありがとう
ございました

◆ 学校支援ボランティア (作品整理) 9/8 (月) ◆

子供たちが夏休みに取り組んだ課題 (国語や図工の作品) を各コンクールに出品するための作品整理をしていただきました。かつては、担任や国語主任・図工主任の業務として、締め切りに間に合うようバタバタと行っていたことを有志のボランティアの方々にご協力いただけることは、本当にありがたいことです。





安心と挑戦の循環の中で

栃木県教育委員会や宇都宮市教育委員会では、教員の資質・能力向上のため、初任者研修（法定研修）はもちろん、教職2年目、3年目…10年目とキャリアごとに系統的に研修を行っています。それらの研修の中で授業研究が必須となっているものもあります。ここでは、その研修の一環として実施した5年生の算数の授業についてご紹介します。

- ◆単元名 整数の見方
- ◆本時の目標 偶数と奇数の性質について、理解を深めることができる。
- ◆学習課題 偶数と奇数の和は、どのような数になるだろう？



学習課題の確認



教師の説明を聞いて、この時間の見通しをもちます。



個に応じた多様な支援をします。



教師のアドバイスからさらにによりよく！



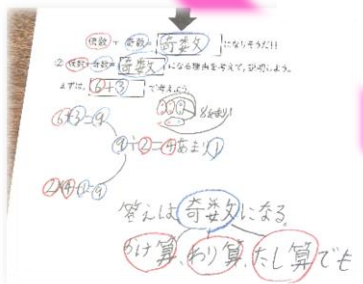
子供たちは、思いを受け止めてくれる担任のもと、なんでも言い合える**安心**な環境の中で、学習課題の解決に向けて、自分なりの**挑戦**をします。

一人でじっくり考えもするし、友達と考えを練り合うことで自分の考えが深まることもあります。困ったときには、教師の言葉かけやちょっとしたヒントで、思考を再構築します。

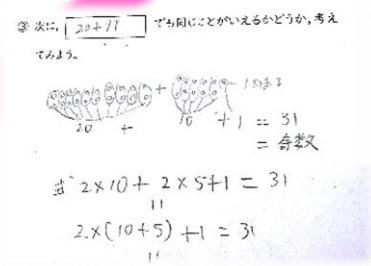
授業の終末には、多様な考え方をすり合わせながら、最適解を確認しました。このような**安心と挑戦の循環**の中で、子供たち一人一人が学びのストーリーを作っていきます。



考えを伝え合います。



全体で練り合い、深めます。



- ① ゆうとくした
- ② ま なんだ
- ③ え られた
- ④ な ったとくした
- ⑤ か んばった

この学級には、黒板の隅に常時、掲示されてる合言葉（しまえなが）があります。

- しゅうとくした（習得した）
- ま なんだ（学んだ）
- え られた（得られた）
- な ったとくした（納得した）
- が んばった（頑張った）

知識や技能の習得はもちろん大切ですが、課題を自分事として捉え、自分なりに考え、友達と試行錯誤しながら粘り強く頑張る、そして納得する…。こうした授業を繰り返す中で、数字では図ることのできない力（「非認知能力」といいます）を獲得するのです！

ご家庭でも、テストの点数ではなく、頑張る過程や意欲をほめてあげてください。非認知能力は、学力向上の土台になります。

